

「予習」「復習」で、授業とつながる家庭学習に!

予習

読む・調べる・書く

- ◎教科書を読む、調べる、ノートに書く
- ・次の時間に学習するページを読む。
- ・分からない言葉(単語)の意味を調べる。
- ・読んで分からなかったところをノートに書く。

「授業が
楽しみだな」

事前に読む・考えをもつ

- ◎資料を読み、考えをもつ
 - ・資料集や事前に配付された資料を読む。
 - ・資料を読んで考えたことをノートに書く。
- ※理科や社会などで、複数の資料を基に考えさせたり、話し合わせたりしたい場合に有効です。

授業

授業ノート



「どうやるのかな?」
課題意識の醸成

授業ノートが、
家庭学習で使える
ノートになっている
ことが大切ね。



家庭学習につなげる授業ノート

- ◎「学習課題」「まとめ」を書く。
(教科によっては「問題」も書く)
- ◎教科書のページを書いておくと復習するときによい。
- ◎プリントはノートに貼る。
- ◎自分の考え → 振り返りで考えの変容を実感させるためには、はじめの自分の考えや自分の解法が記録されているとよい。(誤答であっても消さない。)
- ◎参考となる友達の考えやアイデア
→ 全ての考えを書き写させる必要はない。自分で選ばせたり、授業者が書き写す考えを指定したりしてもよい。

復習

授業を振り返る

- ◎思考の過程を振り返る
- ・学習の振り返りを書く。
(学びの価値付け)
- ・考えの変容をミニ作文で書く。

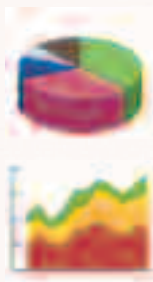


予習や復習を
すると授業がよく
分かるね!

- ◎考えの変容のきっかけを振り返る
- ・参考になった友達の考えを書く。
どんなところがよいのかを書く。

アイデアを生かして解決する

- ◎授業の学びを生かして問題を解決する
- ・練習問題をやる。
- ・解決に使ったアイデアを文や図でかく。
- ◎友達のアイデアを使って解決する
- ・友達の考え(一番分かりやすかった考え)を使って、練習問題をやる。
※友達の考えへの興味・関心が高まります。

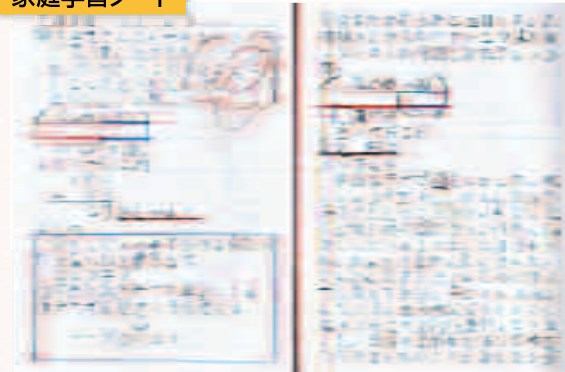


「もっと知りたい!!」
主体的な学びへ

授業ノートをもう一度書く

- ◎授業ノートを書き写す
- ・授業ノートを書き写し、余白や空いているところに、気が付いたことやよく分からなかったところ、調べてみたいことなどを書く。

家庭学習ノート



※家庭学習で書き込んだ部分
が分かるように、色ペンを使うと効果的です。書き込みは、補充指導にも活用できます。

学びを発展させる

- ◎授業で興味をもったことを調べる
- ・さらに調べてみたいことを辞書や資料集で調べて、まとめる。
- ・生活の中で学習したことが使われているところを探して書く。
※授業で紹介することでさらに学びが深まります。

